

稲作だより

第7号

令和3年6月22日発行
山形おいしさ極める！
米づくり日本一プロジェクト
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8215

生育は順調！速やかに中干しに入りましょう。

【管内の生育状況（6/18普及課調べ）】

生育調査圃	年次	草丈 (cm)	莖数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき	本年	35.7	547	8.1	41.5
	平年	35.9	500	7.9	41.6
(寒河江市高屋)	平年比	並み	多い	並み	並み
つや姫	本年	33.4	481	8.0	40.0
	平年	33.4	412	7.8	40.1
(寒河江市高屋)	平年比	並み	多い	並み	並み
雪若丸	本年	28.5	437	7.9	42.6
	指標	29.3	419	8.0	42.4
(寒河江市寒河江)	指標比	並み	並み	並み	並み

3品種とも生育は順調です。生育量を確保したら速やかに中干しを！

1. 中干しの効果

・窒素吸収を抑制して、無効分げつ（穂にならない分げつ）の発生を抑制します。

※6/30以降に発生する分げつは無効分げつとなりやすいため、中干しをしっかりと行い無効分げつの発生を抑制して、夏の稲体の消耗を抑えましょう!!

・土壌中の余分な窒素を溶脱させ、生育診断に応じた適期・適量の穂肥が可能になります。

・根に酸素を供給し、根の活力が高まり、登熟が向上します。

・垂れ下がっていた葉が直立し、株元の下位葉まで光が届くようになるため、登熟が向上します。

・中干しの程度は、田面に小ひびが入る程度!!

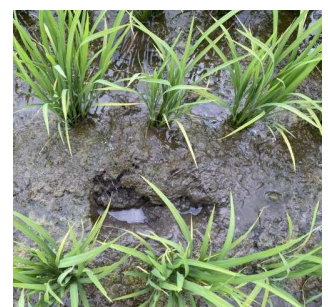
・作溝を行うと、灌排水が容易になり、きめ細かい水管理が可能になります。

莖数の少ない圃場でも、6月30日までに中干し・作溝を行いましょ!!

2. 中干し後の水管理

・中干し終了後は、走り水で飽水管理（足跡に水がにじみ出る程度）した後、徐々に間断かん水（2日湛水、2日落水）に切り替え、根の活力維持に努めましょう。

※中干し終了直後に湛水すると根腐れを起こしやすく、登熟不良や早期枯れ上がりにつながるためNG!!



飽水管理圃場

STOP 農作業事故!! 転落・転倒事故を防止しましょう。
熱中症に要注意!! あせらず、ゆとりを持って作業を進めましょう。
農薬適正使用推進!! ラベルをよく見て登録内容を確認しましょう。